

避難時の心得

避難の時は

家族やご近所と一緒に行動しましょう。特定の避難場所を家族で決めておきましょう。近くにお年寄りや体の不自由な方がおられる時は、皆で協力して、早めに避難しましょう。
避難の時は、1日分の食事・毛布などを忘れずに!!
 ※自主避難時、避難勧告の発表から12時間以内は、市からの提供はありません。



危険箇所や川のそば、川を渡る道はなるべく避けましょう。



◎平常時に、実際に避難場所まで行ってみましょう。

非常持出品

いざという時、すぐに持ち出せるように、必要と思われるものを家族で話し合い、普段からリュック等にまとめておきましょう。



断水・停電

台風などで断水が予想される場合、2～3日分の飲料水や生活用水を溜め置きしておきましょう。



ろうそくなどの火を使うものは火災に十分気を付けましょう。携帯コンロや七輪等は換気にも注意しましょう。

情報

▶ テレビやラジオの情報に注意し、早めに避難しましょう。



熊本地方
気象台

放送機関
NHK
TKU
RKK
KKT
KAB

県警察本部
県防災消防課
芦北地域振興局

NTT気象情報伝達
朝ウェザーニュース

水俣警察署

水俣市
市役所
総務企画部
総務課

関係諸機関

情報の伝達経路

住民の皆さんへ

災害の危険性がある場合
防災行政無線でお知らせ

- チャイム放送
気象情報、台風情報など
 - サイレン放送
30秒間鳴りつづけた場合→避難勧告
1分間鳴りつづけた場合→避難指示
- 無線放送がよく聞こえなかった時は
6 2 - 6 2 2 2 で内容の確認ができます。
(火災は6 3 - 6 6 6 6)

▼ テレビ・ラジオ
パソコンや携帯からも

気象情報や防災情報のありが

- 気象庁 <http://www.jma.go.jp/jma/index.html>
- 熊本県総合型防災情報システム <http://www.bousai.pref.kumamoto.jp/>
- 水俣市 電話 61-1604 ・ ホームページ <http://www.minamatacity.jp/>
(携帯版 <http://www.minamatacity.jp/mobile/>)



避難場所、避難ルート(経路)の確認

あらかじめ、最寄の避難場所や避難ルート(経路)を確認しておきましょう。
避難所は次のページで確認できます。

http://www.minamatacity.jp/jpn/bo-sai/hinanjo_kakunin.htm

http://www.minamatacity.jp/jpn/bo-sai/hazard_map/hzmap.html

避難するときの注意事項

日ごろから、非常時に持ち出す物を集めておき、いつでも持ち出せるようにしましょう。
自主避難時には、食事や毛布などの提供はありません。

また、避難勧告などの発表後においても、食事や毛布の準備が間に合わない場合がありますので、各自で1日分の食事、毛布などは必ず持参しましょう。

防災行政無線放送

防災行政無線の放送が聞き取りにくかった場合

0966 - 62 - 6222 で聞くことができます。(火災の場合は、63 - 6666)

また、防災行政無線の放送には、次の種類があります。

種別	音	声	内容
お知らせ	チャイム	女性が主	市役所などからのお知らせ
注意喚起	チャイム	男性が主	大雨になる恐れがある場合や、大雨警報などが発表されたときに、注意を促すために行う放送
水防警報	サイレン 15秒	男性が主	水俣川・湯出川の水位が避難判断水位などを超えて、危険を及ぼす可能性が高まった場合
避難勧告	サイレン 30秒	男性が主	災害の発生の危険性が高まった場合
避難指示	サイレン 60秒	男性が主	災害の発生の危険性が非常に高まった場合

市役所から避難命令という言葉を使って放送を行うことはありません。